

濱谷浩 HIROSHI HAYAMA

- 1915 東京生まれ
- 1933 二水実用航空研究所に入所、航空写真家として活動
同年オリエンタル写真工業株式会社に就職
- 1937 退職し、兄・田中雅夫と「銀工房」を設立
- 1938 土門拳らと「青年写真報道研究会」を結成、瀧口修造を中心とした「前衛写真協会」設立に参加
- 1941 東方社に入社する（43年に退社）
太平洋通信社の嘱託社員として日本の文化人を取材
- 1960 マグナムの寄稿写真家となる
- 1999 没

主な個展

- 2017 「怒りと悲しみの記録」タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー/フィルム（東京）
- 2015 「生誕 100 年 写真家・濱谷浩」新潟県立近代美術館（新潟、7月4日－8月30日）；その後
世田谷美術館（東京、9月19日－11月15日）；砺波市美術館（富山、2017年9月2日－10
月15日）へ巡回 [カタログ]
「生誕 100 年記念 濱谷浩と『雪国』」上越市歴史博物館（新潟）
- 2013 「Japan's Modern Divide: The Photographs of Hiroshi Hamaya and Kansuke Yamamoto」J.
Paul Getty Museum（ロサンゼルス、カリフォルニア州、アメリカ） [カタログ]
- 2012 「濱谷浩写真展：「こども風土記」「地の貌」「American America」を中心に」川崎市市民ミュージアム（神奈川）
- 2009 「湘南と作家 II 没後 10 年 写真家濱谷浩の眼」平塚市美術館（神奈川）
- 2005 「湘南ゆかりの作家 濱谷浩が見つけた冬の情景」平塚市美術館（神奈川）
- 2004 「湘南ゆかりの作家 濱谷浩」平塚市美術館（神奈川）

- 2001 「濱谷浩写真展」上越市立総合博物館（新潟）
- 2000 「追悼 濱谷浩」平塚市美術館（神奈川）
- 1997 「写真の世紀 濱谷浩 写真体験 66年」東京都写真美術館（東京）[カタログ]
- 1994 「みんなの写真家 濱谷浩物語」札幌市写真ライブラリー（北海道）
- 1992 「写真体験 60年 濱谷浩写真展」上越市立総合博物館（新潟）
- 1991 「写真体験 60年／濱谷浩展」銀座・和光ホール（東京、3月28日－4月5日）；その後 大阪・近鉄アート館（大阪、8月23日－9月3日）；平塚市美術館（神奈川、11月2日－12月8日）へ巡回 [カタログ]
- 1989 「濱谷浩写真展（地の貌／學藝諸家／昭和女人集）」大磯町立図書館（神奈川）
「写真家・濱谷浩展」川崎市市民ミュージアム（神奈川）[カタログ]
「〈濱谷浩の昭和〉展 昭和女人集, 昭和男性諸君」東京銀座・富士フォトサロン（東京、9月22日－28日）；その後 大阪梅田・富士フォトサロン（大阪、10月6日－12日）へ巡回
- 1988 「濱谷浩写真展 生の貌—人間と風土地の貌—世界に残された自然」青梅市立美術館（東京）
「濱谷浩の昭和展」東京築地・朝日新聞社ギャラリー（東京）
- 1987 「Hiroshi Hamaya」、La Défense（パリ、フランス）；その後 Musée de l'Élysée（ローザンヌ、スイス）へ巡回
「濱谷浩展」新潟・伊勢丹百貨店（新潟）
「ハッセルブラッド基金国際写真賞受賞記念 濱谷浩展」銀座・和光（東京）
- 1986 「Hiroshi Hayama 55 Years of Photography 1930-1985」International Center of Photography（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ）[カタログ]
「濱谷浩展 HAMAYA ON HAMAYA」銀座・松屋（東京）
- 1984 「濱谷浩写真集成展」大沼デパート（山形）
- 1983 「濱谷浩撮影記録五十年展覧」（北京、中華人民共和国）
「写真体験 50年」富士フォトサロン（大阪）
「學藝諸家肖像」富士フォトサロン（大阪）
「地の貌・生の貌」ナビオギャラリー（大阪）

- 1982 「地の貌・生の形態」 新宿・ペンタックスフォーラム（東京）
- 1981 「写真体験五十年 濱谷浩写真集成展」 日本橋・高島屋（東京、5月21日－26日）；その後 数奇屋橋・富士フォトサロン（東京、6月5日－11日）；銀座・和光（東京、6月6日－13日）へ巡回 [カタログ]
- 1969 「HAMAYA'S JAPAN : A Photographic Exhibition by Hiroshi Hamaya」 Asia House（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ、1月31日－3月14日）；アメリカ各地へ巡回
- 1960 「こども風土記」 富士フォトサロン（東京）
「怒りと悲しみの記録 濱谷浩展」 銀座・松屋（東京、8月5日－9日）；その後 数年間にわたり大学や高校へ巡回
- 1959 「Ook Dit is Japan」 Rijksmuseum Volkenkunde（ライデン、オランダ）
「詩のふるさと」 富士フォトサロン（東京）
- 1957 「見てきた中国 濱谷浩写真展」 日本橋・高島屋フジフォトギャラリー（東京）
- 1947 「〈越後の七人の芸術家を撮った報道写真による〉 濱谷浩第2回写真展覧会」 上越文化懇話会 新潟小林百貨店（新潟、5月21日－25日）；その後 新潟日報社（新潟、5月27日－29日）；柏崎商工会議所（新潟、5月31日－6月3日）；高田市第四銀行高田支店（新潟、7月6日－7月9日）；糸魚川（新潟）へ巡回
- 1946 「濱谷浩写真作品展覧会 昭和20年豪雪記録」 高田・いづも屋百貨店（新潟）

主なグループ展

- 2022 「Earth: A Retrospective」 Bombas Gens Centre d'Art（バレンシア、スペイン）
- 2020 「The Sky as a Studio. Yves Klein and his contemporaries」 Centre Pompidou-Metz（メッス、フランス）
- 2019 「冬の所蔵品展—パフォーマンスする絵画」 平塚市美術館（神奈川）
「初雪 hatsuyuki – a group exhibition on 'first snow」 IBASHO（アントワープ、ベルギー）
「TOP コレクション イメージを読む 写真の時間」 東京都写真美術館（東京） [カタログ]

- 「The Gaze of Things: Japanese Photography in the Context of Provoke」 Bombas Gens
Centre d'Art (バレンシア、スペイン) [カタログ]
- 2018 「Shashin: are-bure-boke」 Michael Hoppen Gallery (ロンドン、イギリス)
「TOP コレクション たのしむ、まなぶ 夢のかげら」 東京都写真美術館 (東京) [カタログ]
「東京スケイプ Into the City」 世田谷美術館 (東京)
「RESIST! THE 1960s PROTESTS, PHOTOGRAPHY AND VISUAL LEGACY」 BOZAR –
Centre for Fine Arts (ブリュッセル、ベルギー) [カタログ]
「ターニングポイント！—人生、それぞれの“時”」 新潟県立万代島美術館 (新潟)
- 2016 「特別展 時代を生きた写真家 濱谷浩と土門拳」 土門拳記念館 (山形)
- 2014 「写真が捉えた 昭和のこども展」 八王子市夢美術館 (東京、9月12日–11月9日) ; その後
日本各地 13ヶ所へ巡回 [カタログ]
「写真展 昭和」 佐野美術館 (静岡)
- 2009 「日本の自画像 写真が描く戦後 1945~1964」 世田谷美術館 (東京、5月2日–6月21
日) ; その後 土門拳記念館 (山形、8月27日–10月28日) ; 愛知県美術館 (愛知、11月6
日–12月13日) ; 清里フォトアートミュージアム (山梨、2010年6月5日–8月31日)
[カタログ]
- 2006 「ベルリンー東京／ベルリンー東京展」 森美術館 (東京)
- 2005 「7人の新潟の写真家たち」 新潟県立万代島美術館 (新潟)
- 1998 「新潟県立近代美術館開館5周年記念展 近代美術館とコレクション・新潟の美術」 新潟県立近
代美術館 (新潟)
- 1996 「日本の写真 内なるかたち・外なるかたち 第1部 渡来から1945年まで」 東京都写真美術館
(東京)
- 1995 「モノ・カオ・反物語」 東京都写真美術館 (東京)
- 1993 「The Family of Man」 青山バルコモンズ (東京) [カタログ]
「モダン東京狂詩曲展」 東京都写真美術館 (東京) [カタログ]
- 1992 「都市風景の発見——近代の一視点・描かれた都市——」 茨城県近代美術館 (茨城) [カタロ
グ]

- 1991 「写真家はなにを見たか 1945-1960」 コニカプラザ（東京）
- 1990 「都市の風景」 東京都写真美術館（東京）
「戦後写真と東北：周縁へ。周縁から....」 宮城県美術館（宮城）
「戦後写真・再生と展開」 山口県立美術館（山口）
- 1989 「日本のフォトアート展」 Fotomuseum Antwerp（アントワープ、ベルギー、10月1日-11月12日）；その後 Musée de la Photographie à Charleroi（シャルルロワ、ベルギー、10月27日-12月31日）へ巡回
「写真 150年・その光と影」 プランタン銀座 エスペース・プランタン（東京）
「写真 150年展 渡来から今日まで」 新宿コニカプラザ（東京）
- 1988 「日本の写真 1930年代」 神奈川県立近代美術館（神奈川） [カタログ]
- 1987 「東京・パリ友好都市提携記念写真展 美しき日本：木村伊兵衛 渡辺義雄 土門拳 濱谷浩」 東京都庭園美術館（東京） [カタログ]
「現代写真家 25人展」 銀座・富士フォトサロン（東京、8月28日-9月3日）；その後 ドイフォトプラザ渋谷（東京、9月10日-15日）へ巡回
- 1986 「濱谷浩とその仲間たち・ニューヨーク」 渋谷・ドイフォトプラザ（東京）
「Beautés du Japon: Coutumes populaires, folklore et modes de vie」（パリ、フランス）
- 1985 「パリ・ニューヨーク・東京」 つくば写真美術館（茨城） [カタログ]
「日本の 24 時間」 渋谷・西武百貨店（東京）
- 1984 「ふだん着の中国いまむかし」 ドイフォトプラザ渋谷（東京）
- 1979 「Japan: A Self Portrait」 International Center of Photography（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ）
- 1974 「The Concerned Photographer 2: 世界の代表写真家 8人による時代の目撃者展」 新宿伊勢丹（東京）
- 1970 「第 11 回フォトキナ特別企画写真展」（ケルン、ドイツ）

- 1966 「世界写真展 地上に平和を」銀座・松屋（東京、8月12日－24日）；その後 大阪・心齋橋そごう（大阪、9月9日－14日）；ほか17ヶ所へ巡回
- 1965 「12 Photographers: An International Exhibition Contemporary Photography」 Gallery of Modern Art（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ）
- 1964 「The Photographer's Eye」 The Museum of Modern Art, New York（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ） [カタログ]
- 1963 「Magnum Photos」 Stedelijk Museum Amsterdam（アムステルダム、オランダ、11月2日－12月2日）；その後 Van Abbemuseum（アイントホーフエン、オランダ、12月20日－1964年1月27日）；オランダ各地会場へ巡回
- 1960 「マグナム世界写真展：Magnum's global photo exhibition 1960」日本橋・高島屋（東京、3月15日－27日）；その後 大阪なんば・高島屋（大阪、4月13日－17日）へ巡回
- 1959 「ヴェネツィア国際写真ビエンナーレ展」（ヴェネツィア、イタリア）
- 1955 「The Family of Man」 The Museum of Modern Art, New York（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ）；その後 62年まで38カ国へ巡回

受賞歴

- 1956 第2回毎日写真賞（『裏日本』）
- 1957 第1回日本写真批評家賞・作家賞（「見てきた中国」展にて、『辺境の町』『裏日本』）
- 1958 毎日出版文化賞受賞（『裏日本』）
日本写真協会年度賞受賞（『雪国』『裏日本』『見てきた中国』）
- 1969 日本写真協会年度賞受賞（「写真100年」展にて）
- 1981 日本芸術大賞（『濱谷浩写真集成：地の貌・生の貌』）
芸術選奨文部大臣賞
- 1986 第2回マスター・オブ・フォトグラフィ賞受賞
- 1987 ハッセルブラッド国際写真賞
- 1991 第17回雑学まつり第13回日本雑学大賞

主な出版物

- 『福縁随處の人びと』創樹社、1998年
『私』湘南文庫、1991年
『潜像残像 写真体験 60年』筑摩書房、1991年
『昭和男性諸君』朝日新聞、1989年
『Emergence de la Terre』Editions Hologramme、1986年
『女人暦日』私家版、1985年
『昭和女人集』毎日新聞、1985年
『滋賀県』滋賀県、1984年
『堀口大學先生三周忌追悼写真帖——虹消えず又』私家版、1983年
『學藝諸家』岩波書店、1983年
『旅』日本交通公社、1982年
『I Grandi Fotografi: Hiroshi Hamaya』Fabri、1982年
『Landscapes』Harry N. Abrams、1982年
『濱谷浩写真集成 地の貌・生の貌』岩波書店、1981年
『南極半島夏景色』朝日ソノラマ、1979年
『孤峰富士』集英社、1978年
『ソノラマ写真選書』朝日ソノラマ、1977年
『日本の自然』国際情報社、1975年
『雪国』朝日ソノラマ、1975年
『曾津八一』私家版、1972年
『日本の詩歌』中央公論社、1972年
『American America』河出書房新社、1971年
『自然』筑摩書房、1971年
『潜像残像——写真家の体験的回想』河出書房新社、1971年
『Eye: Hiroshi Hamaya Photographs 1935-1967: 眼』私家版、1968年
『日本列島』平凡社、1964年
『今世紀の偉大な写真家たち』朝日ソノラマ、1964年
『Det gomda Japan』Bonniers, Stockholm、1960年
『怒りと悲しみの記録』河出書房新社刊、1960年
『こども風土記』中央公論社、1959年
『詩のふるさと』中央公論社、1958年
『見てきた中国』河出書房新社、1958年
『裏日本』新潮社刊、1957年
『辺境の町ウルムチ』平凡社、1957年
『雪国』毎日新聞社刊、1956年
『閃光写真術』アルス、1941年
『最新の写真知識』朝日新聞社、1940年
『セミ・ファーストの使ひ方』ファースト社、1940年
『スナップの撮り方』アルス、1939年

パブリック・コレクション

フジフィルム・フォトコレクション（東京）

ハッセルブラッド財団（イエーテボリ、スウェーデン）

J・ポール・ゲティ美術館（ロスアンゼルス、カリフォルニア州、アメリカ）

上越市立総合博物館（新潟）

ルートヴィヒ美術館（ケルン、ドイツ）

ニューヨーク近代美術館（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ）

平塚市美術館（神奈川）

東京都写真美術館（東京）